

第 45 回三溪園俳句大会入賞作品一覧表
(2020 年度)

■三溪園投句箱の部（一般の部）

横浜市長賞	虚子句碑の下五隠せる萩の花	松尾 誠一
三溪園理事長賞	昼灯し夏炉焚きつぐ合掌家	岸本 隆雄
横浜俳話会会長賞	色変へぬ松を従へ三溪碑	清水 純一
三溪園園長賞	冬ざれの風に抱かれて石となる	丸笠 芙美子
三溪園賞	散りてなほ矜持の真紅寒椿	高橋 貴彦
横浜俳話会賞	茅葺きの揃ふ切つ先夏つばめ	田中 由起
佳作	寒鯉の影を残して去りにけり	浅見 良男
佳作	雛の家の闇百年を越えてなほ	落合 健治
佳作	初音茶屋の昏きを灯す石露の花	原 和三
佳作	菊咲いて昭和どんどん離れいく	岩田 信
佳作	池廻り冬日最も満つ椅子に	折原 清児
佳作	人声に口開く鯉や梅雨晴間	酒井 直子
佳作	散紅葉ひとひら句碑の肩なでる	大木 尚
佳作	燻青鷺の水に映りてなを青し	阿部 恵美子
佳作	石棺にひぐらしの声入り浸る	伊藤 久生
佳作	せせらぎに添いてまだ燃ゆ冬紅葉	川満 久恵
佳作	車椅子で池を一周冬帽子	山口 ぶだう
佳作	你好と声をかけるや臥龍梅	呉 潤栄
佳作	破れ舟の五位の舟頭動かざる	守安 雄介
佳作	五月雨や反りやはらかき桧皮屋根	桑本 蛭生

■三溪園投句箱の部（青少年の部）

小学生	春の風花びらのせてふいてくる	立田 唯
小学生	すいれんとみんなでしゃしんとりたいな	ふなはしはるか
中学生	春の池陸地混雑甲ら干し	塩崎 夏奈